

## 平成 22 年度 12 月補正予算案の概要

## 1 総 括

県産ブランド米「彩のかがやき」など水稻の高温障害による被害を受けた農業者への支援策を講じるとともに、国の経済対策に対応した事業のほか、緊急性が高く、県民生活に直結した事業を中心に補正予算を編成した。

## 2 補正予算の規模

一般会計	42億7,553万8千円
(補正後累計)	1兆6,876億6,938万1千円)
母子寡婦福祉資金特別会計	6,000万円

## 3 主な内容 (特に記載のないものは一般会計の内容)

## ○ 「彩のかがやき」など水稻の高温障害への対応

- ・農業災害対策特別措置条例に基づく農業者への助成 2億7,687万1千円
- ・農業災害資金の貸付枠の拡大 (1億3,500万円 → 2億3,500万円)  
 <利子補助に係る債務負担行為の変更>
- ・高温障害を回避する栽培技術の研究開発等 3,870万6千円

## ○ 国の経済対策への対応

- ・公共事業 (道路・街路) の追加 11億9,600万円
- ・基金の積み増し等
  - 緊急雇用創出基金 19億2,331万2千円
  - 介護基盤緊急整備等臨時特例基金 (※) 4億1,471万9千円  
 ※シラコバト長寿社会福祉基金へ積み立て
  - 医療施設耐震化基金 2億2,454万円
  - 森林整備加速化・林業再生基金 7,806万7千円

## ○ その他

- ・母子寡婦福祉資金の貸付枠の拡大《母子寡婦福祉資金特別会計》  
6,000万円
- ・台風14号等による降雨により被害を受けた森林管理道の復旧  
2,000万円

#### 4 主な財源（一般会計）

・ 国庫支出金	32億4,981万4千円
・ 繰入金	3,900万円
・ 繰越金	3億7,623万8千円
・ 県債	5億9,100万円